

図書館ホームページ（パソコン） <https://libweb.city.setagaya.tokyo.jp/>

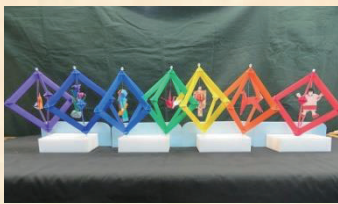
（携帯） <https://libweb.city.setagaya.tokyo.jp/i/>

「ざ・ちゅうおう ぷれす」は、世田谷区のホームページでもご覧いただけます。



『学びのプレゼン』の作品をご紹介します！

今年は初めての試みとして、図書館の本を活用した作品を募集しました。多くの力作を寄せていただきありがとうございました！



『虹の架橋（日本と世界をつなぐもの）』



『もったいない』



『日本の表現』



『日本の相撲』



『日本の正月』



『躍動する馬』



『日本の伝統 昔の遊び』



『忘れることはない原爆』



『私の金メダル』

中央図書館カレンダー

3月							4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4						1	2		1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
29	30	31	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30	28	29	30										
														31													

開館時間

火～日 10:00～19:00

月・祝・休日 10:00～17:00

■ は、中央図書館休館日です。

■ は、17時に閉館です。

～書を調べ、町へ出よう～

ネズ三年ですが、猫の特集です

よく犬は従順、猫は気まぐれといわれ、人間の性格も犬型か猫型か話題になることがありますが、今号では世田谷区とも縁のある猫についてとりあげます。

～ 豪徳寺の招き猫 ～

数ある招き猫伝説の中でも世田谷区にある豪徳寺の招き猫は有名です。

豪徳寺の招き猫のいわれ

江戸時代前期、彦根藩主の井伊直孝が鷹狩りの帰りに豪徳寺の前を通りかかると、1匹の子猫が手招きをする仕草をしているので、不思議に思って立ち寄ってみました。住職は突然の客を慌てもせず迎え、茶を出して静かに法話をしていると、にわかに雷が鳴り激しい雨が降ってきました。直孝は『雷雨を逃れ、ありがたい法話を聴けたのも何かの縁』と考え、この寺に多くの田畑を寄付し、井伊家の菩提寺としました。以来豪徳寺は栄え、幸運を招いてくれた飼猫に感謝した住職がその猫の死後、供養のために猫塚を作りました。

※また猫が「おいでおいで」と手招きをしてその方向に行ったため、危ういところで落雷をまぬがれたという説もあります。



所狭しと猫が奉納されている様子は「インスタ映え」という言葉がぴったりです。SNSを通して世界に発信され、海外からも多くの観光客を招いているようです。取材に訪れた日も外国語が飛び交っていました。

〈招き猫の起源〉

中国の唐の時代、段成式が書いた「酉陽雜俎（ゆうようざつそ）」続集巻8に「俗に言はく、猫面を洗ひて耳を過ぐれば、すなはち客至る」という記述があります。

猫が顔洗いをして前足が耳より上にあがると客が来るという意味です。このしぐさはまさに招き猫ですね。



「幸福の招き猫電車」に乗ったことはありますか？

東急世田谷線のこの電車は玉電開通 110 周年記念イベントで 2017 年 9 月にお目見えし、2018 年 3 月まで運行しました。

そして 2019 年 5 月 12 日「世田谷線 50 周年記念企画」のひとつとして復活しました。終了時期は未定とのことです。運行時間は東急招き猫電車のホームページ(<http://tokyu-manekinekodensya.com>)で確認できます。一度は乗ってみたいこの電車、長く運行してほしいですね。

— 猫はどこから来たか —

猫の起源は諸説ありますが、北アフリカや地中海沿岸、インドなどに生息するリビアヤマネコが現在「猫」と呼ばれているイエネコの祖先であると考えられています。

リビアヤマネコはヤマネコの系統で、その中でもヒトに対して比較的警戒心がうすく、ヒトになつく性質をもっていたようです。また、人類最初の定住の地であるメソポタミア付近に住んでいた為、その周辺から農耕が伝わるにつれ、農耕文化とともに連動したと思われます。穀物などの農作物を貯蔵しているとハツカネズミが移り住み、それを狙って猫が人間の近くで生活するようになったといわれています。

*****猫の統計*****

猫は犬のように登録制度がないため、猫の頭数を確認することはできませんが、東京都福祉保健局ではアンケートと現地調査により次のような結果を出しています。

〈東京都の平成 29 年度の猫の頭数〉

(1) 飼育猫の推定頭数

飼育猫は約 107 万頭、

そのうち屋外飼育頭数は約 15 万

頭、屋内飼育頭数は約 92 万頭。こ

れはアンケート調査で得たデータをもとに推計した結果です。

(2) 野外猫の頭数

約 12 万頭

現地調査の結果によるものです。

※東京都ホームページより

どうしてネコ年はないの？

お釈迦様が動物たちに1月1日に年始に来た順番にそれぞれの年を代表し、人間の生まれ年の動物にしてあげると告げました。遊びまわって年始に行く日がわからなかった猫がネズミにたずねたところ、「2日」と嘘を言いました。それを信じた猫は2日に行きましたが、すでに十二支は決まってしまっていました。

それを知ったお釈迦様は猫にネズミの肉を食べることを許しました。そこから猫はネズミを追いかけるようになったそうです。

ホッと一息

「ラング・ド・シャ」

というお菓子はフランス語で「猫の舌」という意味でざらざらした表面と形からその名前がつけました。

最近の研究では甘い味を好む猫もいるようですが、歯の健康、肥満防止のためにも猫に「ラング・ド・シャ」は禁物ですね。

参考にした資料

- 東京都における犬及び猫の飼育実態調査の概要（平成 29 年度）-東京都ホームページより-
- まるごとわかる猫種大図鑑 早田由貴子監修 学研パブリッシング 6457ま
- ネコがこんなにかわくなった理由 黒瀬奈緒子著 PHP研究所 4895く
- 猫のなるほど不思議学 岩崎るりは著 小山秀一監修 講談社 6457い
- 招き猫の文化誌 菊地真・日本招猫倶楽部編 勉誠出版 3870ま
- 世田谷のおはなし1~12 太田恒雄文/方波見功一・柳原雅子絵 世田谷区 GA3880
- 茨城の民話 第2集 日向野徳久編 未来社 388.1（※粕谷図書館所蔵）



杉山亮の

読書とわたし&ものがたりライブ

12月7日(土)開催

今年の「家庭読書の日」記念講演会は児童文学作家の杉山亮(あきら)氏をお招きし、前半はものがたりライブ(おはなし会)、後半は講演会を行いました。

ものがたりライブでは手あそびやしりとりあそび、そして「天福地福」「大きな虫の話」などのものがたりを披露してくださいました。杉山氏の軽妙な語り口で語られる不思議なものがたりに、会場は子どもから大人まで終始大笑い!身を乗り出してものがたりに没頭する姿も見られました。



後半の講演会では、子どもにとってのものがたりと読書の重要性や、杉山氏の「読書」への思いを語っていただきました。

ものがたりと本は違う存在であり、杉山氏のものがたりライブのように、耳で「ものがたりは面白い」ということを感じた子どもは、自然と本に向かうことが出来るそうです。そのようなものがたりを面白いと思える場を、子どもたちへ提供することこそが、大人の役割だという言葉に、図書館員としても身が引き締まる思いでした。

学びのプレゼン講演会を開催しました

東京2020オリンピック馬術競技の魅力を語る!

1月25日(土)開催



今年度の「学びのプレゼン講演会」の講師は、シドニーオリンピックに馬術競技で出場された加藤大助氏でした。

講演では、ロンドンオリンピックなどの動画を使い、馬術競技の魅力を語っていただきました。馬術はユニークな競技で人と動物が協力する唯一の種目で、男女の別がなく年齢制限もない競技とのことでした。

競技会場となる馬事公苑は、現在は改修中で暑さ対策も含めて準備万端で本番を迎えられるというお話もありました。

質疑応答の中で、馬術競技のチケットに当選された方から「大変勉強になりました。」と講師へ感謝の言葉もありました。

講演に先立ち、「学びのプレゼン作品募集」の出品作の紹介を行いました。オリンピックにちなんだ国際交流、日本の文化をテーマにした作品を、制作された方々に紹介していただきました。作品の写真は表紙をご覧ください。



優しい口調の加藤講師

音訳ボランティア養成講座（入門）を開催しました

10月9日、23日、30日、11月13日、20日、27日（全6回）

「音訳」とは、視覚障害の方に正確な情報を伝えるための「技術」です。文字だけでなく絵、写真、図、表等も音声で伝えるために文章化しなければなりません。音訳者は聞く方の「眼」の代わりとなって、ご希望の本を対面で読んだり、録音図書の作成をしています。

「本を読むなんて、誰でもできるのではないか」と思われるかもしれませんが、聞いている方に内容を伝えるよう「読む技術」が必要です。滑舌よく聞き取りやすい発音をするためには日頃の鍛錬も欠かせません。様々な事に好奇心があって「調べる事を厭わない」のも音訳者に必要な資質です。晴眼者（視覚に障害がない者）は、読めない文字があっても漢字を見れば、なんとなく意味がわかるので辞書で調べずに先を進める事が多いのではないのでしょうか。しかし、音訳では誤った読みは作者の意図を誤って伝える事になります。

この講座では成毛由紀子先生（東京都立中央図書館音訳講師）が、公共図書館での音訳の意義から始まり、発声練習、音訳の基礎、音声化の技術等、自身の体験を交えてわかりやすく説明してくださいました。講義を聞くだけでなく受講生一人一人が順にテキストを読み上げ、講師の指摘を受けて読み方を直していきます。1回2時間という短時間の講座でしたが、最終回には全員が見違える（聞き違える？）出来栄になりました。

今後、受講生はボランティアの会に所属し、活躍していただくこととなります。

テキストを音訳する受講生



図書館活用講座（入門編）を開催しました

都立多摩図書館見学ツアー

12月6日（金）

烏山図書館からバスに乗り、都立多摩図書館へと向かう見学ツアーを開催しました。

多摩図書館職員の案内で、普段は入ることのできない書庫を中心に約1時間の見学をしました。昭和初期の紙芝居や絵本、16ミリ映画フィルムなど多くの貴重な資料を見ることができました。なかでも、約6,600タイトルの雑誌創刊号や、昭和時代から保存されている漫画雑誌などが書棚いっぱいになり、参加者みなさん圧倒されていました。

「また来たい。」「他の図書館も行きたくなりました。」などのお声をいただきました。



書庫の漫画雑誌

下馬図書館活用講座&装備体験

1月23日（木）

図書館の本の並べ方や分類、OPACオパック（利用者用検索機）の使い方など、本を探すコツについて講座を開催しました。

今回は参加者の皆さんに、本に保護用フィルムをかける装備体験もしていただきました。「本の装備、とても楽しいです。自宅の蔵書でもやってみます。」や「素敵に装備できたため、本を大切にしようという気持ちになりました。」など、大変ご好評をいただきました。

初めて体験する方ばかりでしたが、どなたも上手な仕上がりでした。



図書館員による本の装備の実演

令和元年（2019年） 年間ベスト10！

昨年も多くのご利用ありがとうございました。
人気のあった図書・CDのベスト10を、全館の予約数から集計しました。

図書部門	CD部門
1 そして、バトンは渡された (瀬尾まいこ) 文藝春秋	1 エクスプレッションズ (竹内まりや) ワナミュージック
2 FACTFULNESS -10の思い込みを乗り越え… (ハンス・ロスリング他) 日経BP社	2 グレイテスト・ヒッツ (クイーン) エバ・カルミュージック
3 希望の糸 (東野圭吾) 講談社	3 歌うたい25 SINGLES BEST 2008-2017 (斉藤和義) スピッドスタービクター
4 一切なりゆき-樹木希林のことば- (樹木希林) 文藝春秋	4 海のOh,Yeah!! (サザンオールスターズ) タイタビクター
5 ノースライト (横山秀夫) 新潮社	5 井上陽水ゴールデン・ベスト(井上陽水) フォーライフ
6 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー (ブレディみかこ) 新潮社	6 5×10 YEARS All the BEST! 1999-2009 (嵐) ジェイストーム
7 平場の月 (朝倉かすみ) 光文社	7 オープス オールタイムベスト 1975-2012 (山下達郎) ワナミュージック
8 妻のトリセツ (黒川伊保子) 講談社	8 中島みゆき21世紀ベストセレクション『前途』 (中島みゆき) ヤマミュージックコミュニケーションズ
9 メモの魔力 (前田裕二) 幻冬舎	9 クイーンフォーエヴァー ～ベスト・オブ・ラヴソングス (クイーン) エバ・カルミュージック
10 82年生まれ、キム・ジョン (チョナムジュ) 筑摩書房	10 CYCLE HIT Complete Single Collection 2006-2017 (スピッツ) エバ・カルミュージック
※ 以下「むらさきのスカートの女」「蜜蜂と遠雷」、 「傲慢と善良」と続きます。小説以外にも注目作が。	※ 世界的なシティポップブームのなか、80-90年代 の人気歌手が多く聴かれました。クイーンも強い。



図書館資料のデジタル化事情

.pdf
.jpg

「現在の紙は酸性化し、数十年でぼろぼろになる。今後全ての本は消滅するだろう」
1980年頃から警鐘が鳴らされてきた問題ですが、最近あまり聞かないのは「デジタル化」というひとつの逃げ道ができたからかもしれません。

デジタル化のメリットは多く、図書館でいえば資料の汚破損や紛失、盗難の心配がなく綺麗な状態で半永久的に提供できます。劣化した資料はデジタル化により公開が可能になります。紙の現物を残さないなら大変な省スペース化が図れます。インターネットで公開すれば自宅で閲覧できます。

ただし図書館といえど、他人の著作物を勝手に電子化し公開できるわけではありません。国立国会図書館は、絶版等により入手困難になった資料をデジタル化し公開していますが、これは著作権法改正の裏付けのもとに推進されており、区立図書館にはこうした権利はありません。世田谷区で進めるデジタル化は、区で著作権を有する資料に限られます。

中央図書館では、地域資料のデジタル化を進めるとともに、ホームページ公開のみで紙資料化されなかった電子データなどを収集し、図書館ホームページを通じて閲覧できるしくみを構築中です。

現在も利用できるデジタル化資料に『風は世田谷』があります。これは昭和61年から全540回放送されたテレビ番組で、その映像には当時の街並みや文化・風俗など、紙の資料では語りつくせない情報が記録されています。こちらは中央図書館でDVDを所蔵するほか、インターネットで全話が視聴できます。

ウェブサイト「世田谷デジタルミュージアム」では、デジタル化した文化財等を公開しています。



新着図書案内



『桜の木の見える場所』

パオラ・ペレッティ〔作〕
関口英子〔訳〕

(小学館)

主人公のマファルダは、少しずつ視力を失っていくスターガルト病という難病と診断されました。

いつ全てが暗闇に覆われてしまうか分からない不安がマファルダにつきまといまいます。それでもマファルダは、家族、友達、周りにいる大切な人たちとの出会いや関わりを通して、自分自身の気持ちに向き合い行動していきます。とても大切だけどできなくなることのリストを秘密のノートに書いていたマファルダですが、やがて、とても大切なことに気づいていきます。

作者パオラ・ペレッティさんは、実は主人公マファルダと同じ病気で、自身の体験をもとに書いた物語です。

【請求記号 J赤へ】



『ディズニーアニメーション背景美術集』

ウォルト・ディズニー・アニメーションスタジオ
ジオ著 (うさぎ出版)

本書は『しあわせうさぎのオズワルド』から『アナと雪の女王2』まで往年のディズニー作品のアートワークが掲載されています。

普段、映画を鑑賞する時にはなかなか目に付かないディズニーならではのレイアウト、背景美術の技術の高さを味わえます。

綿密に作られた様々な設定画はキャラクターの個性を際立たせ、観客に「場所」や「時間」、「雰囲気」を伝えることにも一役買っています。

これらの洗練されたアートワークは、イラストやアニメーション作成の参考資料としても活用出来るのではないのでしょうか。

【請求記号 7787 て】



「食」の図書館シリーズ（原書房）から下記の2冊を紹介します

『トマトの歴史』

クラリッサ・ハイマン著 道本美穂訳

トマトは季節を問わず、全国のスーパーや八百屋で購入することができます。かつては想像できないほど小さな原種だったトマトが、現在では大きさ・色・形・味、どの要素についても様々な進化を遂げています。

本書では、原産国の南アメリカ大陸から全世界に渡った経緯、また、未来のトマトの栽培技術についても、詳しく記述されています。知られざるトマトの歴史に触れてみてはいかがでしょうか？

なお、本書の参考文献の後のトマトを使った本格的なレシピ集にも注目です。

【請求記号 6262 は】



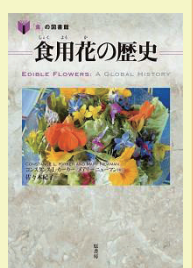
『食用花の歴史』

コンスタンス・L. カーカー／
メアリー・ニューマン著 佐々木紀子訳

私たちにとって花は、普通は見ると贈り贈られるものでしょう。しかし、本書では食べるための花に焦点をあてています。私たちが日常食べる花といえば、ブロッコリーかカリフラワーですが多くの花が古くから世界各地で食べられてきました。鍋やおこわなど、思いもつかないような料理もあるようです。

美しい写真も多く、めくるだけで目にも鮮やかです。最近ではエディブルフラワーという呼び方でもおなじみになってきましたが、まだまだあまり知られていない食用花の世界をのぞいてみませんか？

【請求記号 3838 か】



※他にも「シャンパンの歴史」(5885 え)、「ラム肉の歴史」(6482 や) 等があります。



図書館からのお知らせ♪



中高生向け講座「春休みの声のおしごと体験会。」

宮沢賢治の童話を元にしたラジオドラマを体験します。①初心者クラス(先着30名)、②アドバンスクラス(先着15名)の2回開催します。
日時：3月21日(土)

- ① 午前11時～12時30分
- ② 午後1時30分～4時

会場：教育センター(中央図書館)3階
講師：(株)アトミックモンキー所属講師

*申込方法など詳細は、「区のおしらせ3月1日号」
やちらし、ホームページをご覧ください。

子ども読書の日記念講演会

「身近な自然のおもしろさ」

大人気のゲッチョ先生の講演会です。
日時：4月18日(土)午後2時～3時30分
会場：教育センター(中央図書館)3階
対象：小学生から大人まで 先着120名
講師：盛口満氏(沖縄大学長)
※申込方法など詳細は、「区のおしらせ3月15日号」や
ちらし、ホームページをご覧ください。



「おりがみをおろう」



2019年12月から、ボランティアグループ「おはなしたまごの会」の鈴木さんが教えてくださっています。今まで同様楽しみながら折っていきますので、ぜひご参加ください♪
*毎月 第3木曜日 午後4時15分から
*3月はひな人形、4月はさくらのうつわです。

「なぜ?なに?大はっけん!!かがくのおはなし会」

日時：4月25日(土)午前11時～11時40分
会場：教育センター(中央図書館)3階
対象：小学生から大人まで 先着50名
(小学生未満は保護者同伴でご参加ください)
申込：不要です。直接会場へお越しください。
※科学絵本を読んだり、簡単な実験をします!



職場体験学習で来ていた中学生に「赤ちゃん向けおはなし会」を体験してもらいました!

感想の一部をご紹介します。みなさん、赤ちゃんとふれあえた楽しい時間だったようです。

赤ちゃんが自分たちの顔や動作を真似していて、楽しかった。自分によって笑ってくれたのでとてもうれしかったです。またやりたいと思いました。

自分のよんでいる本にたくさんかけ声などをかけてくれたので可愛かった。

たくさん赤ちゃんが来ていてびっくりしました。温かいふんいきで、すてきなあとと思いました。動くことに大きく反応するのがかわいかったです。

幼児向けのおはなし会よりも、反応があって楽しかった。

編集後記

子どもが好きになる。昨年4月から図書館に勤めて初めて感じるようになったことです。絵本の読み聞かせをすれば興味津々に話を聞き、時に可愛らしく、時に無邪気な反応を見せてくれます。読み聞かせに用いた本を手に取り、「この本貸して下さい」と言われた時は感無量でした。

本の貸出をすると手を振りながら「ありがとう」と笑顔で言ってくれます。探している本がある時は、こちらに伝えようと一生懸命本の情報を教えてくれます。そんな子どもたちの姿を見ていると、力になってあげたいと思います。

4月からは新学期となり、初めて図書館へ来る子どもたちもいることでしょう。子どもたちは勿論、大人のみなさまも楽しくすごせる素敵な空間を作っていきたいと思います。